



おかげさまAction！
EV・PHV用充電器設置ガイドブック

別冊資料

Ver. 1. 1

目次

EV・PHV用充電器導入補助事業のご案内	-----	1-4
各メーカーの充電器情報	-----	5-12
設置事例	-----	13-14
充電器メーカー問い合わせ	-----	15

電気自動車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会

EV・PHV用充電器の導入は、今がチャンスです！

充電インフラの拡充に向け、補助総額1,005億円の補助金が利用できます。

環境にやさしい電気自動車やプラグインハイブリット車（以下、EV・PHVという）は大幅な普及拡大が見込まれるため、充電インフラの拡充が、今後ますます必要になってくると考えられます。

そのため、政府の平成24年度補正予算「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」（補助総額1,005億円）で、EV・PHV用充電器導入に対して補助されます。



●補助を受けるための要件と補助額の割合

- ① 自治体等が策定する充電器設置のためのビジョン^{*1}に基づき、かつ公共性^{*2}のある充電器を設置する場合

充電器購入費 + 設置工事費 の2/3を補助

- ② 自治体等が策定するビジョンには基づかないが、公共性のある充電器を設置する場合

充電器購入費 + 設置工事費 の1/2を補助

- ③ マンションの駐車場及び月極駐車場等に充電器を設置する場合

充電器購入費 + 設置工事費 の1/2を補助

- ④ それ以外の充電器を設置する場合

充電器購入費 の1/2を補助

*1 ビジョンとは、自治体等がEV・PHVに必要な充電設備を計画的に配備するために適切な設置場所等を示したもので、次世代自動車振興センターが認めたもの。

*2 公共性とは、以下のすべての条件を満たしているもの。①充電設備が公道に面した入り口から誰もが自由に出入りできる場所にある。②充電器の利用を他のサービス（飲食等）の利用を条件としていない（駐車料金の徴収は可）。③利用者を限定していない。

「自治体等が策定する充電器設置のためのビジョン」「公共性」については、一般社団法人 次世代自動車振興センターの下記ホームページをご覧ください。

「自治体等のビジョン」 http://www.cev-pc.or.jp/hojo/hosei_vision.html

「公共性」 http://www.cev-pc.or.jp/hojo/hosei_outline.html

充電器は、普通充電器と急速充電器の2種類。
施設・店舗に合わせてお選びください。

充電器には、「普通充電器」と「急速充電器」の2種類があり、充電時間や設置費用などが異なります。今ならどちらを設置しても政府からの補助が受けられます。

●普通/急速充電器導入費用の目安

	普通充電器		急速充電器	
	価格帯 ^{※1}	具体事例 ^{※2}	価格帯 ^{※1}	具体事例 ^{※2}
充電器購入費	10万円～100万円	40万円	80万円～500万円	200万円
設置工事費	20万円～100万円	50万円	100万円～700万円	250万円
合計	30万円～200万円	90万円	180万円～1,200万円	450万円

最大2/3の補助でここまでコストダウン!	10万円～65万円	30万円	60万円～400万円	150万円
----------------------	-----------	------	------------	-------

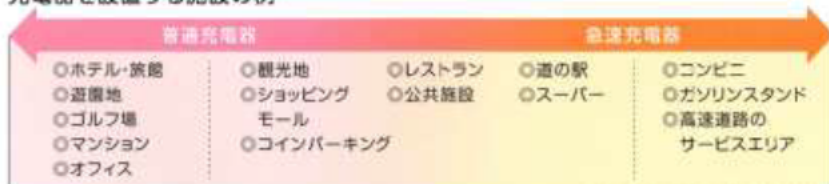
※1 価格帯はあくまで目安です。設置条件等によって、この限りではありません。 ※2 具体事例はこれまでの設置実績の一部です。

●普通/急速充電器の充電時間^{※1}

充電時間	普通充電器		急速充電器
	E V	PHV	
	4.5時間～8時間	1.5時間～4時間	15分～30分

※1 充電時間は車種によって異なります。急速充電器による充電時間は、出力50kWで50%まで充電した場合の時間。普通充電器による充電時間は、電圧200V、電流16Aで充電した場合の時間。

充電器を設置する施設の例^{※1}



※1 上記は一例です。施設・店舗の状況により異なります。

補助金申請の手続きと交付までの流れ

申請受付期間：平成25年3月19日～平成27年2月27日

申請書類一式の提出

充電設備の設置検討を行い、見積書などを入手してから、「申請書や必要書類をすべて揃えた上で」、申請書類一式を郵便または特定信書便で一般社団法人次世代自動車振興センターに送付してください。申請書等は「信書」に当たることから、郵便または特定信書便で送付をお願いします。

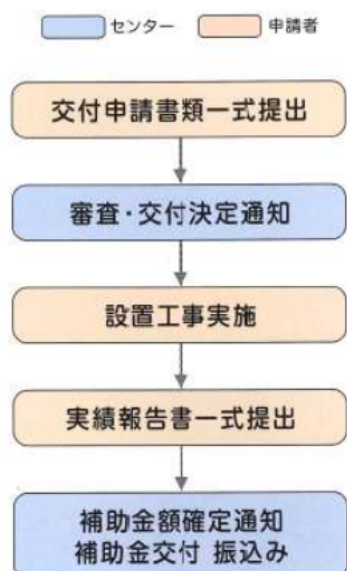
申請書類の送付先

〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-6-12大手町建物虎ノ門ビル2階
一般社団法人 次世代自動車振興センター
充電インフラ部

問い合わせ先

充電インフラコールセンター
電話 03-5501-4412（受付時間 平日のみ9時から17時）

補助金申請から交付までの流れ



※P1の③については、申請前または交付決定前に設置工事を開始しても構いませんが、設置工事は完了した後に交付決定後である必要があります。

自動車メーカー4社による充電インフラ設置加速のための共同プロジェクトについて

トヨタ・日産・ホンダ・三菱の自動車メーカー4社で、電動車両の充電インフラの推進に向け、以下の内容について共同プロジェクトを発足。

一定の要件を満たす業種・業態の施設内に設置されるものを対象として支援することとしており、利便性の高い充電ネットワークサービスの構築を目的とします。

※支援内容について

支援内容	普通充電器	急速充電器
設置費用	①本体購入費および設置工事費に、第1の事業※1として交付される「NEV補助金※2」および「地方自治体が交付する補助金」控除後の額。但し、支援上限額は40万円/基とする。	①本体購入費および設置工事費に、第1の事業※1として交付される「NEV補助金※2」および「地方自治体が交付する補助金」控除後の額。但し、支援上限額は170万円/基とする。 ②立ち上げ検査費。但し、支援上限額は20万円/基とする。
維持費用	②充電器の通信費、保守メンテナンス契約費、保険料等の全て。但し、充電器設置工事完了時点から8年間（「NEV補助金で規定する保有義務期間」、以下同様）とし、支援上限額は年間8.5万円/基とする。	③充電器の通信費、保守メンテナンス契約費、保険料等の全て。但し、充電器設置工事完了時点から8年間とし、支援上限額は年間40.5万円/基とする。 ④低圧受電での設置の場合にかかる電力基本料金。但し、充電器設置工事完了時点から8年間とする。
電気代	③充電器利用時に係る電力従量料金相当額。但し、「会員制充電サービス」提供開始以降、NEV補助金で規定する保有義務期間内とする。	⑤充電器利用時に係る電力従量料金相当額。但し、「会員制充電サービス」提供開始以降、NEV補助金で規定する保有義務期間内とする。
申請受付期間及び専用窓口	2013年11月12日から2015年2月27日の間 (但し、申請状況等により、締め切り前であっても受付を終了する場合あり) 「PHV・PHEV・EV充電インフラ普及支援プロジェクト事務局」にて受付 (電話:0570-030-057 ホームページURL http://tnhm-juuden.com)	
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> 充電器は、「認証・課金機能」等を有する指定の高機能充電器に限る。(詳細は、上記の専用HPをご参照) 上記費用にかかる消費税は支援対象外。 支援金のお支払いは、別途設立する「会員制充電サービス運営組織」より行う予定。 申請の対象は、2013年7月29日以降に政府の補助金申請を行った充電器から可能。これより前に設置を行った充電器への支援やそれらを活用した「会員制充電サービス」については、「会員制充電サービス運営組織」設立と併せて今後検討する。 	

※1 都道府県及び高速道路会社が策定する充電器設置のためのビジョン（電気自動車等に必要な充電設備を計画的に配備するために適切な設置場所等が記載）に基づき、かつ公共性を有する充電設備の設置。

※2 「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」の略。次世代自動車用充電設備の設置に関する補助などの事業を行うことにより、設備投資などを喚起するとともに、次世代自動車の更なる普及を促進する。

※「支援対象先の施設要件と上限基数」について

施設	条件	上限基数	
		普通	急速
サービスエリア パーキングエリア	高速自動車国道又は自動車専用道路に設置されていること	5	2
ハイウェイオアシス	高速自動車国道又は自動車専用道路に設置されていること (高速自動車国道又は有料の自動車専用道路から無料で出入りできるエリアに設置の場合)	5	2
	高速自動車国道又は自動車専用道路に設置されていること (上記以外の場合)	5	1
道の駅	国土交通省に「道の駅」として登録されている施設であること	5	1
海の駅	海の駅ネットワークに「海の駅」として認定登録されている施設であること	5	1
観光施設	施設の入込観光客数が年間40万人以上または駐車場台数が300台以上であること ※観光施設の定義は、観光庁「観光入込客統計に関する共通基準」における観光地点に準ずる (詳細は申請要項「別紙：観光庁「観光入込客統計に関する共通基準」における観光地点」を参照)	2	1
ゴルフ場	ゴルフ場で、駐車場台数が100台以上であること	2	1
大規模小売店舗	大型ショッピングセンター、ホームセンター等で店舗面積1,000m ² 超であること	5	1
コンビニエンスストア	下記2つの条件を満たしていること ①駐車場台数が10台以上であること ②年中無休、かつ24時間営業であること	1	1
ガソリンスタンド	原則として年中無休、24時間営業であること ※上記の条件に合致しない場合には、充電器が年中無休、かつ24時間営業であれば可とする	1	1
小売店舗 (店舗面積1,000㎡未満)	ドラッグストア、スーパーマーケット、レンタルビデオショップ、書店、農産物直売所、携帯電話ショップ等で下記2つの条件を満たしていること ①駐車場台数が20台以上であること ②年中無休営業であること ※②の条件に合致しない場合には、充電器が年中無休、かつ24時間営業であれば可とする	1	1
飲食店	ファミリーレストランやドライブイン等で、下記2つの条件を満たしていること ①駐車場台数が20台以上であること ②年中無休営業であること ※②の条件に合致しない場合には、充電器が年中無休、かつ24時間営業であれば可とする	3	1
旅館、ホテル	従業員数10人以上であること	2	1
空港	下記2つの条件を満たしていること ①空港法における「拠点空港」「地方管理空港」であること ②空港ターミナルに付属の駐車場もしくは車寄せへの設置であること (周辺の民間駐車場への設置は対象外)	1	1
フェリーターミナル	下記2つの条件を満たしていること ①海上運送法における「自動車航送をする一般旅客定期航路事業」の起点、寄港地及び終点として国土交通省に届け出されている港であること ②フェリーターミナルに付属の駐車場もしくは車寄せへの設置であること (周辺の民間駐車場への設置は対象外)	1	1
郵便局／銀行 信用金庫／JAバンク	郵便局もしくは預貯金取扱金融機関で、下記2つの条件を満たしていること ①窓口機能を有する施設であること(ATMのみの施設は不可) ②年中無休、24時間営業であること ※②の条件に合致しない場合には、充電器が年中無休、かつ24時間営業であれば可とする	1	1
地方自治体の有する施設	上記のいずれにも該当しない地方自治体の有する施設	1	1

- 1) 上記施設に付随する時間貸し駐車場への設置も可とする。
- 2) 適用にあたり、充電インフラ整備の観点から特に必要と認める場合は、この限りではない。

【普通充電器】トヨタメディアサービス株式会社

製品名	G-Station
製品外観	
充電器の種類	普通充電器
適応車種	・プリウスPHV ・リーフ ・アイミーブ ・フィットEV ・アウトランダーPHEV ・アコードPHV
サイズ(mm)	W330×D480×H1,400
適応システムベンダー	
本体価格(工事費別)	488,000円
充電時間	リーフ 約8時間 プリウスPHV 約1.5時間
ランニングコスト (メンテナンス費用・システム使用料等)	運用費:2,000円/月 ※通信接続が必須となるため、通信費が別途必要になる場合がある
操作性 (タッチパネルでの操作補助(ガイダンス)等)	・カード認証(コネクタロック解除) ・表示パネルと音声ガイダンスでステータスをお知らせ ・人感センサーでお客様を感知
アフターサービス	・設置後1年間無料保証
その他特筆すべき機能等	・管理ツール「G-Station Manager」で利用履歴の確認、稼働時間の設定、一回あたりの充電可能時間設定等がWeb上で可能 ・また、充電スタンド異常時にはメールでお知らせ ・Wi-Fi SPOT 機能保有 ※条件あり
緊急時対応・問合せ	専用サポートセンター(24時間受付) 0561-57-6888

※この指針の作成に参画していただいた充電器メーカー様の製品を例として記載しています。
※補助金対象のMODE3タイプ、カード課金に対応する製品を記載しています。

【普通充電器】日東工業株式会社

製品名	普通充電スタンド EVC1-IC 普通充電器シリーズ Pit (EVP-1GT)
製品外観	<p>普通充電スタンド EVC1-IC 普通充電器シリーズ Pit(EVP-1GT)</p>  <p style="text-align: center;">(扉開け) (扉閉め)</p>
充電器の種類	普通充電器
適応車種	・プリウスPHV ・リーフ ・アイミーブ ・フィットEV ・アウトランダーPHEV ・アコードPHV
サイズ(mm)	EVC1-IC: W260×H1,550×D363 Pit(EVP-1GT): W205×H770×D137
適応システムベンダー	日本ユニシス
本体価格(工事費別)	EVC1-IC 600,000円、Pit(EVP-1GT) 150,000円
充電時間	リーフ 約8時間 プリウスPHV 約1.5時間
ランニングコスト (メンテナンス費用・システム使用料等)	EVC1-IC 初年度～3年目 180,000円(3年間の費用) Pit なし
操作性 (タッチパネルでの操作補助(ガイダンス)等)	EVC1-IC タッチパネルによる操作ガイダンス、状態表示 Pit ボタンによる操作のみ、状態表示はランプのみ
アフターサービス	都度見積対応
その他特筆すべき機能等	Pit 外部機器との連携も可能
緊急時対応・問合せ	EVC1-IC 24H365日のコールセンターにて対応

※この指針の作成に参画していただいた充電器メーカー様の製品を例として記載しています。
 ※補助金対象のMODE3タイプ、カード課金に対応する製品を記載しています。

【普通充電器】日本電気株式会社

製品名	H01-S/C
製品外観	(セット) <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>コントローラー</p>  </div> <div style="font-size: 2em;">+</div> <div style="text-align: center;"> <p>コネクタ</p>  </div> </div>
充電器の種類	高性能普通充電器 ※高性能(漏電遮断機、充電コントロール、通信機能付)
適応車種	・プリウスPHV ・リーフ ・アイミーブ ・フィットEV ・アウトランダーPHEV ・アコードPHV
サイズ(mm)	コントローラー: W220×H1,330×D300 コネクタ: W278×H1,104×D306
適応システムベンダー	日本電気
本体価格(工事費別)	798,000円/セット
充電時間	リーフ 約8時間 プリウスPHV 約1.5時間
ランニングコスト (メンテナンス費用・システム使用料等)	保守費 :基本料(コールセンター費用等)120,000円～、お客様へのご提供保守メニューにより月額費用は異なる。 システム使用料(NECクラウドサービス使用料) :お客様へのご提供メニューによって異なる。
操作性 (タッチパネルでの操作補助(ガイダンス)等)	・タッチパネルによる操作支援 ・EVクラウド認証システムを活用した「いたずら防止」機能
アフターサービス	
その他特筆すべき機能等	・リモートで充電器の出力電力量をリアルタイムに制御が可能 ・リモートで充電器のスケジュール運転が可能
緊急時対応・問合せ	・365日24時間ヘルプデスク設置 (要EVクラウドサービス) ・365日24時間オンサイト保守(要保守契約)

※この指針の作成に参画していただいた充電器メーカー様の製品を例として記載しています。
 ※補助金対象のMODE3タイプ、カード課金に対応する製品を記載してます。

【普通充電器】パナソニックシステムネットワークス株式会社

製品名	ELSEEV高機能タイプ
製品外観	
充電器の種類	普通充電器
適応車種	・プリウスPHV ・リーフ ・アイミーブ ・フィットEV ・アウトランダーPHEV ・アコードPHV
サイズ(mm)	W285mm×H1,500mm×D236mm
適応システムベンダー	日本ユニシス
本体価格(工事費別)	AF-XC300W 660,000円 AF-XC330W 915,000円
充電時間	リーフ 約8時間 プリウスPHV 約1.5時間
ランニングコスト (メンテナンス費用・システム使用料等)	・コストは前提条件によって変動します ・24時間コールセンタ受付 ・認証ネットワーク費用含む AF-XC300W(1台充電型):141,800円/年 AF-XC330W(2台充電型):154,800円/年
操作性 (タッチパネルでの操作補助(ガイダンス)等)	・カラー液晶タッチパネルによって、操作ガイダンスに添って利用者は画面をタッチして操作を行う。 ・3種の利用者認証機能を持ち、運用によって選択できる。
アフターサービス	・故障都度スポット対応保守、オンサイト対応(交換部品代別)
その他特筆すべき機能等	・複数台同時充電 Mode1/3×2口 (オプションコンセントユニット;外車/小型車/バイク充電可) ・簡単操作 カラー液晶タッチパネルでガイダンス ・3種の認証機能 ICカード、暗証番号、ID・パスワード ・充電器に利用実績データを蓄積(60日分) ・2種の通信機能 LANと3G パソコンLANで実績管理可
緊急時対応・問合せ	・販売各営業所 ・お客様ご相談センター

※この指針の作成に参画していただいた充電器メーカー様の製品を例として記載しています。
※補助金対象のMODE3タイプ、カード課金に対応する製品を記載しています。

【急速充電器】シンフォニアテクノロジー株式会社

製品名	電気自動車用急速充電器(ENERSTA)
製品外観	
充電器の種類	急速充電器
適応車種	・リーフ ・アイミーブ ・フィットEV ・アウトランダーPHEV※オプション搭載時
サイズ(mm)	電源盤:W945×H1,676×D636 スタンド:W410×H2,050×D310
適応システムベンダー	日本ユニシス(予定)
本体価格(工事費別)	2,300,000円(スタンド1台タイプ) 2,800,000円(スタンド2台タイプ)
充電時間	リーフ:80%充電 15~30分
ランニングコスト (メンテナンス費用・システム使用料等)	メンテナンス費用 :設置場所により異なりますので別途お見積と致します
操作性 (タッチパネルでの操作補助(ガイダンス)等)	・液晶ディスプレイによる操作ガイド有。 ・取り回しを考慮したケーブル吊り下げ方式採用。
アフターサービス	弊社系列サービス会社にて対応予定
その他特筆すべき機能等	スタンド2台タイプ(IEC-120-2)は、充電予約機能付き。 ⇒1台目(先行車)の充電が終了次第、自動的に2台目(後続車)の充電を開始します。
緊急時対応・問合せ	弊社系列サービス会社にて対応予定

※この指針の作成に参画していただいた充電器メーカー様の製品を例として記載しています。
 ※補助金対象のMODE3タイプ、カード課金に対応する製品を記載しています。

【急速充電器】日東工業株式会社

製品名	EVQ-25,40,50(スタンドアロン) EVQ-25GTR,40GTR,50GTR(通信サービス対応)
製品外観	
充電器の種類	急速充電器
適応車種	・リーフ ・アイミーブ ・フィットEV ・アウトランダーPHEV※オプション搭載時
サイズ(mm)	EVQ-25,40,50 W970×H1,740×D540 EVQ-25GTR,40GTR,50GTR W970×H1,810×D540
適応システムベンダー	エネゲート
本体価格(工事費別)	EVQ-25: 1,740,000円 EVQ-40: 1,890,000円 EVQ-50: 2,050,000円 EVQ-25GTR: 2,560,000円 EVQ-25GTR: 2,710,000円 EVQ-25GTR: 2,870,000円
充電時間	リーフ80%充電 約30分～45分(機種による)
ランニングコスト (メンテナンス費用・システム使用料等)	・共通 メンテナンス費用 340,000円(24時間コールセンター、年次点検、故障時 訪問費用含む、部品費は含まず) ・EVQ-25GTR,40GTR,50GTR システム利用料 4,000円(3年目以降の月額費用)
操作性 (タッチパネルでの操作補助(ガイダンス)等)	・タッチパネルによる操作ガイダンス、状態表示あり ・オフタイマ機能 ・データ取得機能 ・最大出力電流設定機能
アフターサービス	・メンテナンス契約未締結の場合 都度見積りにて対応 ・メンテナンス契約締結の場合 24時間365日のコールセンターにて障害など対応 部品費のみ都度見積りにて対応
その他特筆すべき機能等	業界トップクラスの高効率(0.99)、高効率(94%)を実現。 液晶画面の表示機能により利用者が安心してご利用可能。 オフタイマ機能、データ取得機能、最大出力電流設定機能もあり。
緊急時対応・問合せ	メンテナンス契約締結の場合は、24時間365日のコールセンターにて障害 など対応

※この指針の作成に参画していただいた充電器メーカー様の製品を例として記載しています。
※補助金対象のMODE3タイプ、カード課金に対応する製品を記載しています。

【急速充電器】日本電気株式会社

製品名	NQVC500M3-H、NQVC500M3-1
製品外観	
充電器の種類	高性能急速充電器、急速充電器 ※高機能(漏電遮断機、充電コントロール、通信機能付)
適応車種	・リーフ・アイミーブ・フィットEV ・アウトランダーPHEV※オプション搭載時
サイズ(mm)	NQVC500M3-H : W830×H1,650×D550 NQVC500M3-1 : W830×H1,650×D550
適応システムベンダー	日本電気
本体価格(工事費別)	NQVC500M3-H : 4,980,000円/台 NQVC500M3-1 : 3,000,000円/台
充電時間	リーフ:80%充電 20~30分
ランニングコスト (メンテナンス費用・システム使用料等)	保守費 :基本料(コールセンター費用等)120,000円~、お客様へのご提供保守メニューにより月額費用は異なる。 システム使用料(NECクラウドサービス使用料) :お客様へのご提供メニューによって異なる。
操作性 (タッチパネルでの操作補助(ガイダンス)等)	・タッチパネルによる操作支援 ・EVクラウド認証システムを活用した「いたずら防止」機能 ・パスワード認証可(NQVC500M3-H)
アフターサービス	
その他特筆すべき機能等	・リモートで充電器の出力電力量をリアルタイムに制御が可能 ・リモートで充電器のスケジュール運転が可能 ・コイン課金装置のインターフェース実装(NQVC500M3-H)
緊急時対応・問合せ	・365日24時間ヘルプデスク設置(要EVクラウドサービス) ・365日24時間オンサイト保守(要保守契約)

※この指針の作成に参画していただいた充電器メーカー様の製品を例として記載しています。
※補助金対象のMODE3タイプ、カード課金に対応する製品を記載しています。

【急速充電器】 JFEエンジニアリング株式会社

製品名	RAPIDAS(ラピダス)
製品外観	
充電器の種類	急速充電器(蓄電池内蔵型50kW)
適応車種	・リーフ ・アイミーブ ・フィットEV ・アウトランダーPHEV※オプション搭載時
サイズ(mm)	W1,100×H2,050×D790
適応システムベンダー	エネゲート、日本ユニシス、日本電気、JCN
本体価格(工事費別)	標準タイプ 4,900,000円、認証課金タイプ 5,600,000円
充電時間	リーフ 80%充電 30分
ランニングコスト (メンテナンス費用・システム使用料等)	メンテナンス費用(2年目以降に発生) ・年次点検 200,000円/回 ・24時間フリーコール対応 24,000円/年 ・常時リモート監視(月間利用レポート) 126,000円 システム使用料 ・フェリカカード認証システム(エコQ電、EVサービスステーションネットワーク、チャデモチャージ、おでかけCard等)については各ベンダーにご相談ください。 ・コイン課金 月0円 ・窓口課金 月0円
操作性 (タッチパネルでの操作補助(ガイダンス)等)	・液晶画面のイラスト表示による操作ガイダンス
アフターサービス	・24時間コールセンターサービス(2年目より有償) ・年次点検(有償) ・リモート監視、月間利用レポートサービス(有償)
その他特筆すべき機能等	・蓄電池内蔵により受電28kWで50kW出力可能 ⇒これによりランニングコスト(電力基本料金)の削減が可能 ・非常時には内蔵蓄電池から電力供給が可能
緊急時対応・問合せ	・緊急時 サービスマンが現地に急行します。 ・問合せ先 快適社会創造本部 コミュニティビーグル事業部 EVシステム部 TEL:045-505-6574(平日8:30~17:15)

※この指針の作成に参画していただいた充電器メーカー様の製品を例として記載しています。

※補助金対象のMODE3タイプ、カード課金に対応する製品を記載しています。

設置事例①

場所・職種	和倉温泉 加賀屋(旅館)
メーカー名・製品	トヨタメディアサービス株式会社 G-Station
課金方法	現状、無料。カード対応。 使用時はフロントにて受付必須。
お客様の声	設置を決めた理由： 能登の環境を守っていくため。 おもてなしの体制を充実させていくため。



場所・職種	生命の海科学館 (施設)
メーカー名・製品	トヨタメディアサービス株式会社 G-Station
課金方法	コイン式(1回1時間100円)
特徴	コイン対応型 (充電スタンドの横にコイン精算機設置)



場所・職種	イオンモール レイクタウン越谷
メーカー名・製品	日本電気株式会社 NQVC500M3 H01-S/C
課金方法	現在無償(お試し期間中:認証のみ) ※近い将来、課金を実施予定
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・充電ステーションサイン「CHARGING POINT サイン」とは別に看板を設置 ・取扱説明サイン(充電器の操作方法等を表示) ・照明(LED)、監視カメラ、インターフォン設置 ・インフォメーションデスクを店内に設置 ・広々とした車室の設定、複数台分の充電待ち車室の設置 ・充電時間制限(最大:急速60分、普通120分)



設置事例②

場所・職種	アピタ大垣店
メーカー名・製品	日東工業株式会社 普通充電スタンド EVC1-IC
課金方法	無料開放
お客様の声	運用に合わせた使い方ができるため、安心して導入を進めている 実際の運用の中でもトラブルがないことを評価している



場所・職種	日野交通株式会社
メーカー名・製品	JFEエンジニアリング株式会社 RAPIDAS(ラピダス)
課金方法	smart oasis、コイン課金、窓口課金システムを導入。
お客様の声	<ul style="list-style-type: none"> ・充電操作が液晶画面のガイダンスに載っており、作業を進めながらリアルタイムに確認できるので分り易い。 ・コネクタが軽く片手で充電操作が出来るので雨天時でも傘をさしながら出来るのが嬉しい。



場所・職種	あいち臨空新エネルギー実証研究エリア
メーカー名・製品	シンフォニアテクノロジー株式会社 電気自動車用急速充電器(ENERSTA)
課金方法	無料
お客様の声	利用者のアンケート結果からは、ケーブルの取り回しが楽なため使いやすく、予約充電機能についても良い評価をいただいています。



場所・職種	某家電量販店
メーカー名・製品	パナソニックネットワークシステム株式会社 ELSEEV高機能タイプ
課金方法	無料(今後は店舗利用専用カードによる決済機能を活用する)
お客様の声	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物ついでに充電する固定客のお客様が増えた。 ・複数台の充電機能はコストに効果的でお客様を待たせない ・ユニットを追加すると外車対応など、発展性がある。



充電器メーカー問い合わせ

各充電器製品についてのご質問・ご相談は、下記充電器メーカーまでお問い合わせください。

◆充電器メーカー一覧

社名	住所	担当	連絡先
シンフォニアテクノロジー株式会社	〒541-0041 大阪府中央区北浜2-6-26	モーションコントロール機器 営業部 駅務・車両制御機器営業部 谷口 龍二	TEL 06-6203-2248 FAX 06-6222-0930
トヨタメディアサービス株式会社	〒460-0003 名古屋市中区錦1丁目11 番11号 名古屋インターシ ティ14階	国内マーケティング部 第2国内営業G 藤井 愛子	TEL 052-219-6474 FAX 052-219-6714
日東工業株式会社	〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201 番地	営業本部 自動車関連事業推進部 豊福 拓馬	TEL 0561-64-0250 FAX 0561-62-7305
日本電気株式会社	〒514-0004 三重県津市栄町2-312 (津第一生命ビル)	三重支店 山森 章弘	TEL 059-225-7341 FAX 059-225-7344
パナソニック株式会社	〒450-8611 名古屋市中村区名駅南 2丁目7番55号	中部電材営業部 中部開発営業グループ 遠藤 正光	TEL 052-586-2616 FAX 052-586-2025
JEFエンジニアリング株式会社	〒230-8611 神奈川県横浜市鶴見区 末広町2-1	快適社会創造本部 コミュニティビークル事業部 EVシステム部 七種 耕治	TEL 045-505-6574 FAX 045-505-8978